事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　元年　11月　6日（17：00　～　18：00）
１．　初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	中島・濱田・畑村・奥村・初村・道森・平田・次藤・福田・千葉・前島・藤田・山内・福島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	16人	4人	1人	21人

前回の改善計画

・ 新規の度のミーティングは勤務の都合上難しい為、昨年度と同じようにアセスメントシートや連絡ノートを使って共有していくが、新規利用者の面会の際は、ケアマネだけでなく他スタッフも同席し、介護からの目線からも情報収集し、より充実した事前情報を得るようになると良い。

前回の改善計画に対する取組み結果

・新規の利用者が、利用開始する前には、アセスメントシートや連絡ノートを利用して、情報の発信は行われている。しかし、環境が変わる為なのか、事前情報とは利用者の状態が異なる場合も多く、利用開始後から、改めて、介助方法を探る事にはなってしまう。新規利用者の面談の際の、介護スタッフの同席は、ほとんど出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		19人	2人		21人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		17人	3人	1人	21人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	1人	19人		1人	21人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1人	17人	3人		21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用開始前の状態の情報は、ケアマネを通じて、アセスメントシートや連絡帳で、スタッフに届いてはいる。
・利用開始後は、本人との積極的なコミュニケーションを取り、情報収集に努めている。家族とも、同様にコミュニケーションを取り、情報収集を行っている。
・利用者の方に慣れてもらう為の気遣いは、うまく出来ている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・アセスメントシートや連絡帳での情報共有では、職員間での情報消化の度合いが異なっており、均一とは言えない。
・事前情報をしっかりと集めていても、利用者の方が、環境の変化等で、情報と相違のある状態の時が、往々にしてある。その際には、対応方法が確立するまでに、どうしても時間が掛かってしまう。
・介護職も含めた事前面談が出来ていない為、視点の多様性に欠ける。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・アセスメントシートや連絡帳の情報共有の、職員間での格差を是正していく。新規利用の方の担当者を、利用開始前に決めるようにして、その担当者を中心として、情報共有が出来ているかのチェックを行う。管理者やケアマネは、担当者に協力し、職員間差の出ない様にしていく。
・可能な限り、事前面談の際には、介護職も同席出来るようにしく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　元年　11月　6日（17：00　～　18：00）
２．　「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー	中島・濱田・畑村・奥村・初村・道森・平田・次藤・ 福田・千葉・前島・藤田・山内・福島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	7人	8人	21人

前回の改善計画

・利用者の個別ファイルに、経過記録として気づきを記入しても皆に共有されにくい（どこに書いたかわからなくなる）為、別に「気付きノート」を設ける。利用者に声掛けした反応を記入していく事で、スタッフが記入しやすく、閲覧しやすくする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・気づきノートの活用は、まったく出来ていない。新しいスタッフには、ノートの存在さえ知られていない状況である。
・利用者への声掛けは、出来ているが、記録として残ってない為に、職員間で共有されておらず、活用出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		12人	7人	2人	21人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		14人	7人		21人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		12人	8人	1人	21人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		6人	13人	2人	21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・各職員には、担当の利用者が設定されているが、ほとんどの担当者は、深く担当利用者の事は理解できている。
・正式なミーティングではないが、休憩時間や、業務中のちょっとした時間に、利用者の方の情報交換は行われている。
・レクリエーションや入浴の際等に、「～したい」という目標を聞き出している。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・いろいろな場面で、利用者の目標、希望等は、聞き出せているが、記録に残せている事が、少ない。その記録を読む時間も取りづらい（夜勤者は、まだ時間が取れるが、日勤者は難しい）
・気付きノートを作ったにも関わらず、全く活用出来ていない。保管場所も悪く、新しい職員には存在さえ、知られていなかった。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・前回の改善計画が出来ていない為、今回も同様な改善計画とする。
　気付きノートの保管場所を、目に入る場所に変え、存在を意識してもらう。
　声掛けに対する反応等を、記録する習慣を職員に植え付けていく（特にレクの人員が多い時）。
　記録を気付きノートにまとめて記入出来る時間を作っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　元年　11月　6日（17：00　～　18：00）
３．　日常生活の支援	メンバー	中島・濱田・畑村・奥村・初村・道森・平田・次藤・福田・千葉・前島・藤田・山内・福島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	6人	8人	7人	21人

前回の改善計画
・（２）の自己実現の尊重の項目同様に、「気付きノート」を作成し、その都度記録していく事で全スタッフに周知出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・（２）でも記入したが、「気づきノート」の記入、活用は、全く出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		3人	13人	5人	21人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2人	19人			21人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		8人	12人	1人	21人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		21人			21人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？		15人	6人		21人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の状況に合わせた食事、入浴、排泄などの基本的な介護は、しっかりと出来ている。状況が変化した場合は、申し送りで伝え、対応している。必要に応じて、話し合いも出来ている ・体調の変化等は、申し送り、日報等で伝わっており、職員間で共有出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送りが、うまくいかず、伝達事項が途切れたり、変化して伝わったりすることがある。 ・独居の方だと、自宅での生活状況が分かりにくい。 ・毎月行っているモニタリングが、他の職員には共有されておらず、活用されていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・申し送りの精度を上げる。言葉による伝達は、どうしても変化したり（解釈の違い、表現の違い等）、途切れたりするので、連絡ノートを、今まで以上に活用し、伝達ミス、漏れを無くしていく。 ・（２）と同様で、気付きノートの活用をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　元年　11月　6日（17：00　～　18：00）
４．　地域での暮らしの支援	メンバー	中島・濱田・畑村・奥村・初村・道森・平田・次藤・福田・千葉・前島・藤田・山内・福島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	14人	6人	1人	21人

前回の改善計画

・ 家族には今まで通り積極的に話掛け報告や情報収集をする。
・ 友人、知人の面会時、お茶を出したりし歓迎している事をアピールする。コミュニケーションを取り家族とは違う面の情報収集をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・家族の方とは、概ね良い関係を築けており、情報の収集は出来ている。しかし、職員間でバラつきがあるので、その点は是正していく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		12人	9人		21人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		15人	6人		21人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		6人	14人	1人	21人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		5人	15人	1人	21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・レクリエーションの時間に、過去の生活の様子がわかるような質問を織り交ぜて（しりとり、クイズの際）本人の答えを拾っている。
・家族が来所された時、送迎で訪問した際は、挨拶をしっかり行い、会話がしやすい雰囲気を作れている。うまく情報収集は出来ている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・友人、知人が訪ねてこられた際の対応が、まだまだ統一されておらず、お茶出しも、出来てないことが多い。
・家族と同居されている利用者の方の情報は取りやすいが、独居の方に関しては難しい。独居の方の対応でうまくいったケースもあるが、もっと観察力をつける必要あり。
・地域資源に関しては、もっと情報収集や周知徹底が必要。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・レクリエーション、入浴、ヘルパーに入った際に、聞き出せた時は、気付きノートにしっかりと残すようにし、関わった職員以外にも情報共有されるようにしていく。
・民生委員の方や、地域資源に関しては、一部の職員しか関りがないような状況なので、多くの職員に絡んでもらい、把握してもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　元年　11月　6日（17：00　～　18：00）
５．　多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中島・濱田・畑村・奥村・初村・道森・平田・次藤・福田・千葉・前島・藤田・山内・福島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	14人	7人	人	21人

前回の改善計画

・運営推進会議等から情報を得て、１つでも多く地域のイベントに参加する。
・ レクリエーションの時間を有効に使い、公園や近所の散歩を行い、季節を感じてもらう機会を増やす。また、近所の人とのコミュニケーションを活発にする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・イベントの情報は集めれているが、全てに参加出来ていない。しかも、参加した利用者の顔ぶれは、ほとんど毎回一緒である。
・レクリエーションの時間に人員が多い際、個別に散歩をしてもらうことは、まあまあ出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		10人	10人	1人	21人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1人	19人	1人		21人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		19人	2人		21人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		19人	2人		21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・地域のお祭り等のイベントへは、少人数ながら参加は出来ている。
・幼稚園（保育園）の訪問が定期的にあり、交流が図れている。
・通常、通いの方でも、体調、家族の方の用事等により、泊りにしたり、送迎時間の変更を行い、柔軟に対応出来ている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・利用者の方のイベント等での外出を、均等に割り振れていない。どうしても、歩行状態の良い方中心になってしまっている。
・地域のイベントへの参加率が下がってきている。イベント参加となると、付き添う人員、残った利用者の方を介助する人員と、多数の職員が必要になる。その為、参加が難しくなってきている。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・利用者の方の歩行レベルが徐々に下がってきている。外出に車イスが必要な方が増えてきている。外に出ることが難しくなってきている現状を鑑みて、社協のボランティアの方等を、呼び込む方向にしていく。
・職員数を増やすことは難しいので、イベント参加等の外出の際には家族の協力を請う事にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年　11月　11日（17：00～18：00）
６．　連携・協働	メンバー	中島・濱田・国徳・百合野・粟田・安田・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	4人	7人	10人	21人

前回の改善計画

・ 夏祭りを充実させる。規模を大きくし、地域の人が参加できるようにする。近所の飲食店の参加や散髪屋、薬局等普段関わりのある方にも声をかける。

前回の改善計画に対する取組み結果

・夏祭りの内容は、ほぼ前年までと変わらず。地域の人や近所の飲食店等の参加もなかった。
・夏祭りの細かい点のグレードアップは出来ていたので、参加された家族には、好評であった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	13人	3人	4人	21人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	4人	7人	7人	19人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		12人	1人	6人	19人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		16人	3人	2人	21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・地域の活動（近隣の川の清掃、お祭り）には参加をしている。
・担当者会議に参加し、他のサービスとの連携は図れている。
・幼稚園、子供園の定期的な来訪は行われている。こちらが、発表会等を観に行くこともある。
・利用者の知り合いの方の訪問が、少ないながら、ある。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・②、③のチェック項目が大半の職員にはわかりづらい内容で、未回答や、わからないから、「ほとんどできていない」を回答したとの意見があった。事業所の活動内容を、職員に周知してもらわねばならない。
・夏祭りの地域からの参加は出来なかった。
・イベント等に参加する利用者に偏りがある。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・夏祭りに関しては、内容自体は好評であったので、来年度も、内容は大きく変えない。近隣の方の参加促しは行っていく。町内の掲示板にポスターを掲示させてもらったり、回覧板に掲載したり、6月の運営推進会議の時点でチラシ等を作成し、早めから、宣伝を行うこととする。
・イベント参加を促進する為に、職員に時間外手当を出し、短時間だけ手伝ってもらうことを行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年　11月　11日（17：00～18：00）
7．　運営	メンバー	中島・濱田・国徳・百合野・粟田・安田・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	1人	7人	13人	21人

前回の改善計画

・ 小学校の予定を把握して、集団下校の日に合わせてこども見守り隊を実践する。
・ 公園掃除も計画立てて実践していく。
　※いずれも利用者の体調の事を考えて、季節の良い春か秋の晴天の日に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

・見守り隊は全く実践出来ていない。
・公園掃除もほとんど出来ていない。
・利用者の歩行レベルが下がってきており、屋外活動が難しくなってきている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1人	9人	9人	2人	21人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	16人	2人	1人	21人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		17人	3人	1人	21人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		8人	10人	3人	21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・近隣の川の清掃には、職員が参加し、地域から感謝されている。
・職員からの意見は、ミーティング等で発言されている。
・家族の方、地域の方からの意見、苦情には、申し送り、連絡ノートで共有し、対応出来ている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・個別の問題点への対処は、それなりに出来ているが、大局的な視点がない。その為、対処がブレる事がある。
・意見を挙げれる職員と、なかなか思った事を言えない職員がいる。大人数が揃う場で、発言が苦手な職員もいるので、対応策を考えなければならない。
・公園掃除等、地域に役立つ活動がほとんど出来なかった。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・ミーティングだけでなく、職員が発言できる場、意見を収集する機会を、今まで以上に増やす。
・公園掃除は、公園までの移動がネックになっているので、送迎車を利用し、移動の負担を減らす。事前の計画不足で実践が出来ていない現状なので、計画を早めに立てるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年　11月　11日（17：00～18：00）
８．　質を向上するための取組み	メンバー	中島・濱田・国徳・百合野・粟田・安田・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	4人	11人	5人	21人

前回の改善計画

・ カンファレンスを業務時間内に行なっていたが、参加できるスタッフは限られており、人数が少ない為、充分な議論話し合いが出来ていなかった。今後は質を向上させる為、担当者が管理者ケアマネに相談した上で日程を組み時間外で３０分を目安に行うこととする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・カンファレンスの時間を取ることが事が難しく、事前の日程調整も出来ておらず、改善計画は実行されていない。かろうじて、月に一人分のカンファレンスを短時間で行っているというのが、現状である。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1人	16人	3人	1人	21人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		7人	10人	4人	21人
③	地域連絡会に参加していますか		2人	10人	9人	21人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		15人	6人		21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・職場内の勉強会は、毎月行われている。年度初めには、年間計画が出来上がっている。
・事故（転倒等）が発生した際には、報告書を作成し、危ない場面があった場合には、ヒヤリハットを作成し、他の職員に伝達している。
・外部の研修にも、少数であるが、参加している。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・伝達・申し送りが、途中で途切れてしまったり、内容が変化して伝わったりすることがある。
・事故報告書、ヒヤリハットは、作成されているものの、対策については、全ての件で話し合いの場を持てていない。上記の理由で、全員に伝わり切っていなかったり、具体的な対策になっていない場合がある。
・外部研修への参加者は、もっと増やさねばならない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・事故報告書、ヒヤリハットを、もっと活用し、事故の防止に努める。対策をきちんと決定し、全職員に周知徹底していく。
・誤薬も発生しているので、薬を保管場所から出した際、次回分の薬が揃っているかの確認も、併せて行い、防止する。
・連絡事項の漏れをなくす為、口頭だけでなく、連絡ノートへの記入を今まで以上に増やし、確認しやすい状況にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年　11月　11日（17：00～18：00）
９．　人権・プライバシー	メンバー	中島・濱田・国徳・百合野・粟田・安田・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	19人	2人	人	21人

前回の改善計画

・ 利用者の安全を最優先しつつプライバシーに配慮していく。
・ 経過記録のカルテ、テーブルにそのまま置いたままにせず、専用のカゴに入れて、見られにくい環境を作る。
・ 利用者の尊厳を守り、敬意を払えるように接遇の勉強会を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

・接遇に関しては、もっと向上させねばならない。相手への敬意が感じられない言葉遣い、職員側の都合を優先した対応が、まだまだ見受けられる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9人	10人	2人		21人
②	虐待は行われていない	13人	8人			21人
③	プライバシーが守られている	1人	17人	3人		21人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	6人	6人	3人	18人
⑤	適正な個人情報の管理ができている		20人	1人		21人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・虐待は行われていない。
・介護抵抗が時々ある利用者に対しても、身体拘束をすることなく、職員二人で対応する等、工夫して介護を行っている。
・トイレ介助では、必要以上にプライバシーを侵害することはない。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・カルテのファイルが厚い物に変更になったので、専用のカゴには入らなくなった。台の上に積んである状態の時もあり、利用者の方でも見れる状態の時がある。
・接遇に関しては、職員間に温度差があり、平均化出来ていない。
・入浴やトイレ介助で、利用者の方に嫌がられることがあるが、衛生面や安全面を優先し、対応する事がある。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・接遇面のレベルを上げる。勉強会、マナーのチェックを行い、少しづつでも、各職員に浸透させていく。言葉遣い、対応で気になる点があったら、その都度、伝えるようにしていく。本人も気付いてない場合もあるので、気付いてもらい、改善を図る。